

令和4年度事業計画

【経営方針】 令和3年度に引続き、新規事業の開拓を継続する。

また、職員教育やガバナンスの強化に力を入れ、各々がより高い専門性をもって活躍することができる環境を作っていく。

それにより利用者様に対して、一人ひとりの尊厳を守りより質の高いサービスの提供を目指していく。

【本部】

1 理事会

開催日	議題
5月28日	令和3年度事業報告と決算
10月22日	9月度報告
翌3月4日	令和4年度事業計画と予算

2 評議員会

開催日	議題
6月18日	令和2年度事業報告と決算 次期理事及び監事の選出
翌3月25日	令和4年度事業計画と予算

3 監事監査 5月16日（月曜日・AM～）予定

4 その他

① 各事業間の交流の場作りとして、一緒にできる行事

8月・・・ふれあい一泊の旅（生活介護主催）

11月・・・てふてふ感謝祭（生活介護主催）

1月・・・新年会・成人を祝う会、ボランティアさんに感謝する会（本部主催）

② 各種委員会

・権利擁護・虐待防止委員会

・身体拘束適正化委員会

・感染症対策委員会

【生活介護】

1 重点事項

- (1) コロナ禍においても、業務の継続ができるように細心の注意を払い、周囲の状況に応じた対応をしていく。
- (2) 養護学校からの実習を受け入れ、利用に繋げていき、徐々に利用者の増加を図る。
- (3) 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を行いながら、利用者工賃の原資の確保を図る。
- (4) 強度行動障害者への支援を軸とし、職員の支援技術の向上を目指し、施設内研修の開催及び外部研修への参加を強化する。

2 開所状況

- (1) 開所日…原則月曜日～金曜日（祝日・夏期休業日・年末年始休業日を除く）

※行事の日として開所…イベントには積極的に参加できるよう土曜日もしくは日曜日に希望者に対して開所していく。

年間 256 日

- (2) 開所時間…9：00～16：00

3 利用者受け入れ状況 定員…40名（契約者…33名※令和3年1月31日現在）

4 日課

8:45-9:00	9:00-9:30	-----	12:00	----	13:00	-----	15:30-40	--	16:00	---	17:15				
スタ ツ フ 出 勤	メン バ ー 出 勤	ミー テ ィ ン グ	体 操	作 業		昼 食	休 憩	作 業 ・ 創 作 活 動		片 付 け	清 掃	ミー テ ィ ン グ	メン バ ー 退 勤	記 録 付 け	スタ ツ フ 退 勤

※作 業…自主製品作成を中心とした内容

（縫製・藍染め・手織り・クッキー等）

下請けを中心とした内容

（輸入雑貨検品・袋詰め、クリップ組立、ガス給湯器用バネセット作業等）

※創作活動…芸術クラブ・運動クラブ・調理クラブ等

5 行事予定

（別紙参照）

- ・グループ外出

6 工賃

- ・工賃規程の変更に伴い、工賃の原資の確保に努める。

①販売：てふてふ第二の週2回の販売及び外部の販売機会への積極的な参加。

②下請け作業：作業内容の見直しと効率の良い単価の作業への変更。

- ・下請け作業の新規取引先の開拓。（距離・仕事内容・単価を考慮する）

7 職員体制

強度行動障害者への支援体制の構築(常勤換算において1名加配していく)。

どの利用者にもまんべんなく対応できる支援技術と、法人の目指す目的に対しての遂行能力の向上を図る。

- (1) 管理者 : 1名 (常勤・サービス管理責任者兼務)
- (2) 主任生活支援員 : 1名 (常勤・サービス管理責任者兼務)
- (3) 生活支援員 : 8名 (常勤4名 非常勤4名 (利用者:支援員=5:1))
- (4) 看護師 : 1名 (非常勤)
- (5) 事務職員 : 1名 (本部事務職員兼務)

※医師…嘱託医として桃山診療所医師(月1回の施設訪問)

8 職員研修等予定

- (1) 職員会議 (月/1回)
- (2) 実践会議 (月/1回)
- (3) 施設内研修 (年/2回)
- (4) 名障連主催による研修
- (5) 県社会福祉協議会主催による研修
- (6) 県福祉協会主催による研修等

9 実習生(養護学校高等部)受け入れ予定

- (1) 6月・11月(養護学校校外実習期間)
- (2) 7月～8月(夏休み)、12月(冬休み)、3月(春休み)

10 ボランティア受け入れ予定

- (1) 常時
- (2) てふてふ感謝祭(11月)

11 地域交流実施予定

てふてふ第二の販売、感謝祭、天白区区民祭り(福社区民のつどい)、しだれ梅まつり

12 生産活動

- (1) 自主製品作り
 - ・藍染め製品・縫製製品(刺繍雑巾を含めて)・手織り製品・クッキー
 - ・その他
- (2) 下請(効率アップ)
 - ・輸入雑貨検品・ガス給湯器バネセット・クリップの組立等
- (3) 販売
 - ・天白区役所(毎週水曜日10時～12時)
 - ・その他販売の機会に積極的に参加
 - ・てふてふ第二の販売(毎週火・木曜日10～12時)
 - ・委託販売の継続及び委託先の新規開拓。

【共同生活援助】

1 目標…2つの居住場所を一括した支援体制を整え、快適な生活を目指していく。

- ① 勤務職員の配置を固定しないで流動的にどちらも勤務できる体制作り。
- ② 祝日土日にホーム利用者と外出を行う。誕生日会食を行う。
- ③ 利用者宛てへの書類の支援、通院等の引率を行う。

2 事業所の名称及び所在地

『グループホームパピヨン藤が丘』名古屋市名東区藤が丘 33 番地の 1

『グループホームパピヨン豊が丘』名古屋市名東区豊が丘 2708 番地

3 開所状況…365 日

4 職員の職種、員数

- | | |
|---------------|--------------------------------|
| (1) 管理者 | 1 名 (常勤：サービス管理責任者兼務) |
| (2) サービス管理責任者 | 1 名 (常勤：管理者兼務) |
| (3) 世話人 | 13 名 (常勤：生活支援員兼務 3 名、非常勤：10 名) |
| (4) 生活支援員 | 3 名 (常勤：世話人兼務 3 名) |
| (5) 事務員 | 1 名 (常勤：本部事務職員兼務) |

5 利用者受け入れ状況 …16 床

6 実費 (一人当たり月額試算)

- | | |
|--------------------------------------|--|
| (1) 食材料費 | 月額 20,000 円 |
| (2) 家賃 | 月額 27,000 円 (修繕積立 2,000 円を含む) ※豊が丘家賃月額 35,000 円
(内修繕積立 2,000 円) |
| (3) 光熱水費 | 月額 10,000 円 |
| (4) 日用品費 | 月額 4,000 円 |
| (5) 金銭管理 (年金管理 3,000 円 通帳管理 2,000 円) | |
| (6) その他日常生活においても通常必要となるもの | |

7 夜間体制

緊急夜間体制・・・管理者及びサービス管理責任者を窓口とする。

夜勤・宿直体制・・・必要時に行う。

8 職員研修予定

- (1) スタッフ会議 (月/1 回)
- (2) ケース会議 (月/2 回)
- (3) 生活介護との人事交流を行う。
- (4) 名障連主催による研修
- (5) 県社会福祉協議会主催による研修
- (6) 県福祉協会主催による研修等
- (7) サービス管理責任者研修

9 協力医療機関・・・医療法人福友会福友病院

【短期入所】

- 1 目標…稼働率アップを目指していく。
 - ① 短期入所利用申し込み者の面談を行い、新規利用者もどんどん受け入れていく。
 - ② 担当職員を配置する。
- 2 事業所の名称及び所在地
てふてふショートホーム：名古屋市名東区藤が丘 33 番地の 1 『ショートスティパピオン藤が丘』
- 3 開所状況…365 日
- 4 職員の職種、員数
 - (1) 管理者 1 名（常勤：共同生活援助の管理者兼務）
 - (2) 世話人 13 名（常勤 3 名、非常勤職員 10 名：調理員兼務）
 - (3) 調理委員 13 名（常勤 3 名、非常勤 10 名：世話人兼務）
- 5 利用者受け入れ状況 … 1 床
- 6 実費（一日当たり試算）
 - (1) 水光熱費・・・500 円（1 泊）
 - (2) 食事・・・・朝 300 円・昼食 400 円・夕食 600 円※例 夕食一泊一朝食→1,400 円
- 7 夜間体制
緊急夜間体制・・・管理者を窓口とする。
夜勤・宿直体制・・・必要時に行う。
- 8 職員研修予定
 - (1) スタッフ会議（月/1 回）
 - (2) ケース会議（月/2 回）
 - (3) 名障連主催による研修
 - (4) 県社会福祉協議会主催による研修
 - (5) 県福祉協会主催による研修等
- 9 協力医療機関・・・医療法人福友会福友病院

【相談支援】

1 目標

- ・相談支援員3名体制とし、近年必要とされている地域移行支援を行っていく。
- ・名東区における社会資源の把握に努める。

2 開所状況

- (1) 開所日・・・原則月曜日～金曜日（国民の祝日、12月29日から1月3日までを除く）
- (2) 開所時間・・・9：00～16：00

※管理者と相談支援専門員が不在時の連絡は、電話の転送による連絡が行われる体制をとる。
上記の営業日、営業時間のほか、電話等により緊急時の連絡が可能な体制をとる。

3 職員の職種、員数

- (1) 管理者 1名（常勤：相談支援専門員兼務）
- (2) 相談支援専門員 2名（常勤：2名）
- (3) 相談員 1名（常勤）
- (4) 事務員 1名（常勤：生活介護の事務員兼務）

4 主たる対象の障害の種類は、特定しないものとする。

5 通常の事業の実施地域は、名古屋市全域の区域とする。

6 相談支援の内容

- (1) 基本相談支援
- (2) 障害者及び障害児の支援事業者等の情報提供
- (3) 訪問によるアセスメント
- (4) サービス等利用計画及び障害児支援利用計画の作成及び変更
- (5) サービス担当者会議の開催等による専門的な意見の聴取
- (6) 訪問によるモニタリング
- (7) 地域定着相談支援
- (8) 地域移行相談支援

7 職員研修予定

- (1) 名東区自立支援協議会による研修
- (2) 名障連主催による研修
- (3) 県社会福祉協議会主催による研修
- (4) 県福祉協会主催による研修等
- (5) 相談支援専門員研修

8 利用件数…昨年度を踏まえ、3名体制より105件ほどと考える。

令和4年度年間予定

月	法人本部	てふてふ(生活介護)	てふてふホーム
4	権利擁護・虐待防止委員会	(徳林寺花祭り)	個別面談・ <u>ボーリング大会</u> (例年の名古屋市主催のもの)
5	決算理事会	(障害者スポーツ大会：陸上) 避難訓練(水被害想定)	<u>グループ外出@3000×希望者</u> 定時家族会
6		健康診断・業者清掃	
7	機関紙発送 権利擁護・虐待防止委員会		一泊の旅 @15000×全員
8		夏季休業：13日～15日 個別支援計画・モニタリング	<u>野球観戦@3000×希望者</u>
9		避難訓練(地震想定)・個別面談・バス旅行	定時家族会 避難訓練
10	理事会・機関紙発送 権利擁護・虐待防止委員会	天白区福祉区民のつどい	個別面談 (上半期の振り返り) バザー (経費 10,000 円)
11	感謝祭	感謝祭：6日・(障害者スポーツ大会 ボウリング)・福祉と映画のつどい わくわくフェスティバル	感謝祭 (てふてふ行事応援)
12		年末年始休業：29日～3日	クリスマス会&忘年会@3000×全員
1	新年会 権利擁護・虐待防止委員会	初詣：4日 新年会 (法人行事)	新年会 (法人行事)
2	機関紙発送	避難訓練(火災想定) 個別支援計画・モニタリング 梅まつり	定時家族会 <u>グループ外出@3000×希望者</u>
3	予算理事会・予算評議員会	個別面談	定時家族会・ <u>グループ外出</u>
月毎 / 週毎	法人運営会議 (月2回)	第1水曜 職員会議 第2木曜 家族会会議 第3土曜 行事の日・実践会議 月末月曜 ティータイム 随 時 外部研修 毎週火木曜 てふてふ第二の販売	